

情報公開文書

研究課題名	造血不全患者における血小板回復と幼若血小板分画（IPF）の経時的変化との関連性の検討
研究体制	■長野赤十字病院が責任研究機関となる
研究責任者	責任研究機関 所属 <u>輸血部</u> 氏名 <u>徳竹 孝好</u>
研究の概要	<p>(研究の意義・目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>造血幹細胞移植後の血小板回復の指標として、幼若血小板分画（IPF）が有用か否かを検討します。</li> </ul> <p>(研究方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>過去に得られた患者さんの血液検査のデータから、血小板数と幼若血小板分画（IPF）を抽出し、移植後から両者の増減パターンを経時的に解析します。</li> <li>血小板回復が良好な群と不良な群に分け、種々の臨床データとの比較を行います。</li> </ul>
研究対象者	<p>当院において 2015 年 4 月以降に造血幹細胞移植を行った患者さん 20 名から 40 名。</p> <p>※当研究に自分の情報を使用してほしくない場合は下記のお問い合わせ先までお申し出ください。</p>
個人情報の保護	<p>収集したデータは、誰のデータか分からなくした（匿名化といいます）上で使用いたします。国が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定できない形で行います。</p>
お問い合わせ先	<p>〒380-8582          長野県長野市若里五丁目2番1号          長野赤十字病院          所属 <u>輸血部</u> 氏名 <u>徳竹 孝好</u></p> <p>TEL : 026-226-4131 (代表)      FAX : 026-228-8439</p>